2025年5月期第3四半期
決算補足説明資料

株式会社ジーデップ・アドバンス

目 次

- 2025年5月期 第3四半期決算・通期業績予想
- APPENDIX
  - 業績補足
  - 成長戦略
  - 中期経営計画 数値目標
  - 会社概要
  - 当社の強みと特徴

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期
第3四半期決算・通期業績予想

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

ハイライト

売上高

5,439百万円

前年同期比	対通期予想進捗率
+66.9%	94.3%（修正前） 82.3%（修正後）

営業利益

699百万円

前年同期比	対通期予想進捗率
+54.5%	103.6%（修正前） 87.2%（修正後）

- 生成AIを中心とした大規模AI開発向けの設備投資需要が根強い
- 中途採用による人件費増などにより販管費は増加しているものの、増収効果で営業利益も大幅増益
- 案件規模の大型化や為替の影響により粗利率は2.9pt低下しているものの、増収効果により営業利益率は1.0ptの低下に留まる
- 当初想定していた大型案件に加えて、オーガニックな事業成長も順調であり業績予想の上方修正を実施

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

業績の概要

（千円）	2024年5月期 第3四半期 実績	2024年5月期 第3四半期 売上比	2025年5月期 第3四半期 実績	2025年5月期 第3四半期 売上比	前年同期比（増減率）
売上高	3,258,976	—	5,439,332	—	+2,180,356（+66.9%）
売上総利益	713,321	21.9%	1,034,637	19.0%	+321,315（+45.0%）
営業利益	452,710	13.9%	699,658	12.9%	+246,948（+54.5%）
経常利益	451,120	13.8%	677,667	12.5%	+226,546（+50.2%）
四半期純利益	313,028	9.6%	468,748	8.6%	+155,719（+49.7%）

- 売上高
  主として高いAI需要や、案件規模の大型化の影響により前年比+66.9%の大幅増収
- 売上総利益
  粗利率は2.9pt低下するも、増収効果により前年比+45.0%の大幅増益
- 営業利益
  増員等により販管費は増加しているものの、増収効果で吸収し前年比+54.5%の大幅増益

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 通期業績予想

業績予想の修正（2025年5月期）

大規模AI関連の設備投資需要の高まりを受けた影響により、通期の業績予想を修正

（百万円）	2025年5月期 通期（修正前） ①		2025年5月期 通期（修正後） ②		増減額 ②－①	増減率	2024年5月期 （前期実績） ③		増減額 ②－③	増減率
	予想	売上比	予想	売上比			実績	売上比		
売上高	5,770	—	6,610	—	+840	14.6%	4,421	—	+2,188	49.5%
営業利益	675	11.7%	802	12.1%	+126	18.8%	662	15.0%	+139	21.0%
経常利益	675	11.7%	781	11.8%	+106	15.7%	652	14.8%	+128	19.7%
当期純利益	443	7.7%	529	8.0%	+86	19.4%	432	9.8%	+97	22.4%

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

通期業績予想に対する進捗

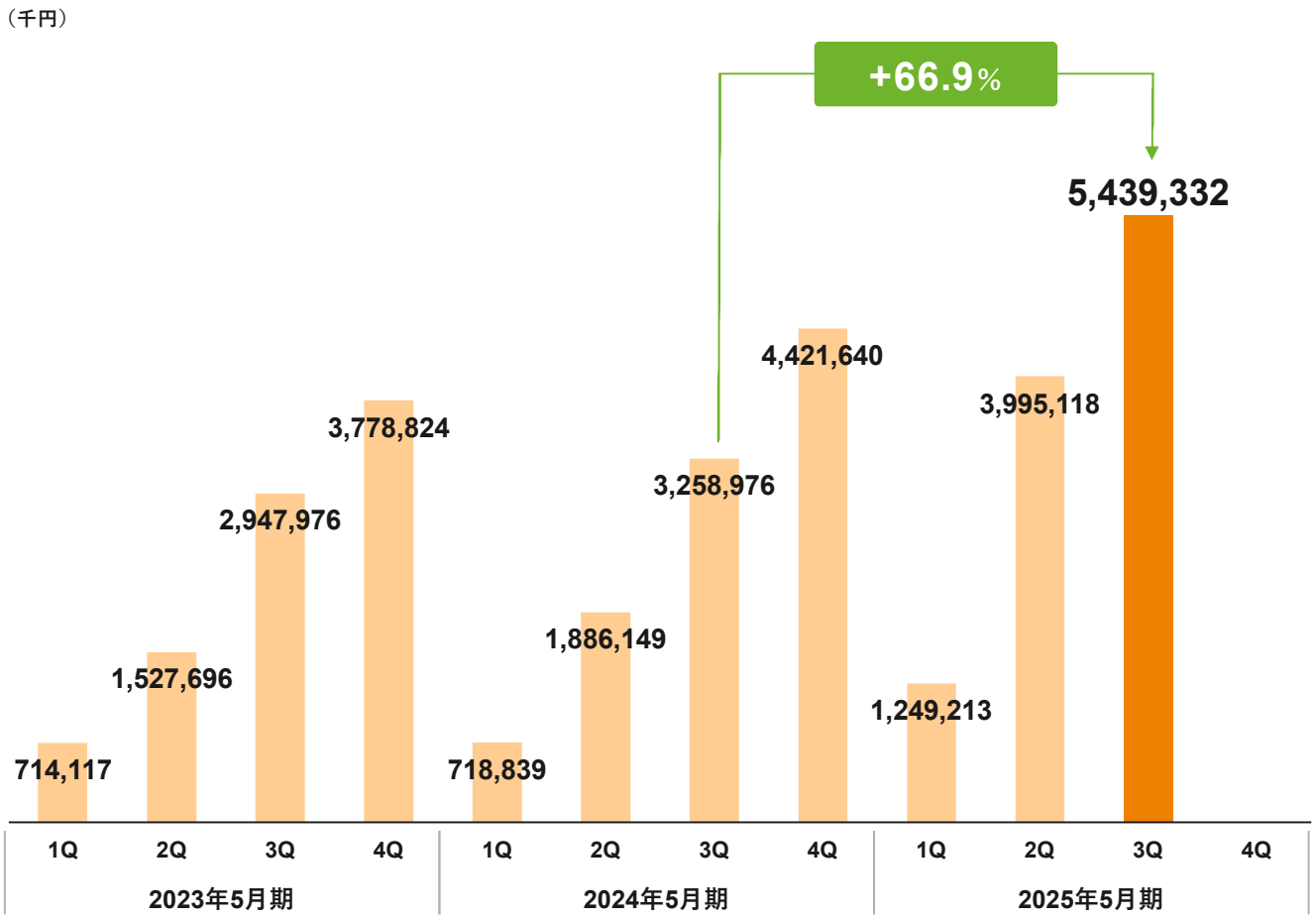
（百万円）	2025年5月期 第3四半期 実績	2025年5月期 第3四半期 売上比	2025年5月期 通期（修正前） 予想	2025年5月期 通期（修正前） 売上比	2025年5月期 通期（修正後） 予想	2025年5月期 通期（修正後） 売上比	修正後 進捗率
売上高	5,439	—	5,770	—	6,610	—	82.3%
営業利益	699	12.9%	675	11.7%	802	12.1%	87.2%
経常利益	677	12.5%	675	11.7%	781	11.8%	86.7%
四半期純利益	468	8.6%	443	7.7%	529	8.0%	88.5%

- 3Qの実績と今後の見通しを踏まえ、2025年4月14日付で業績予想を修正
- 4Qは当初から計画に織り込んでいた人的投資や設備投資に伴う費用が発生する予定

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

売上高の四半期推移（累計）

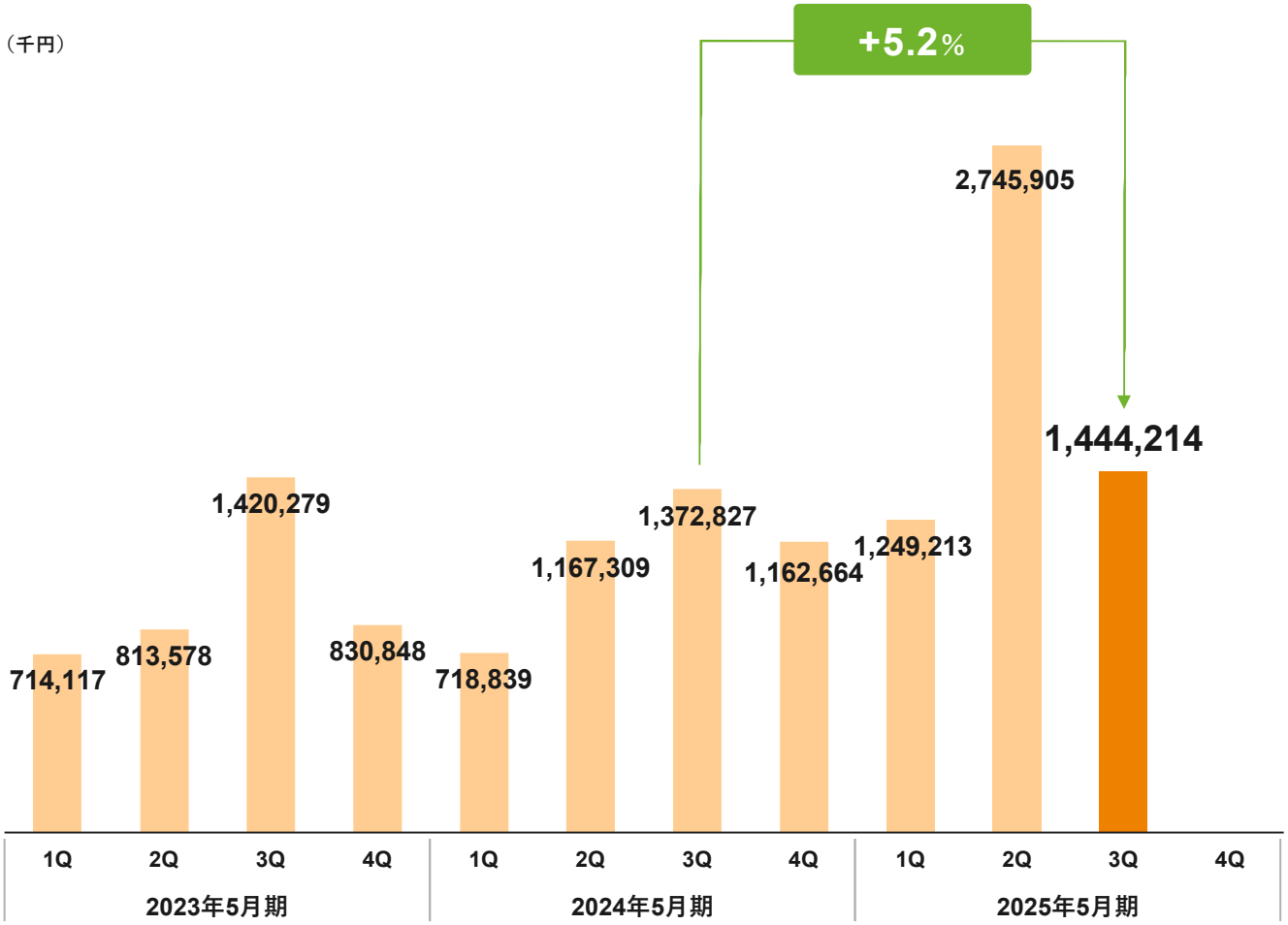


- 3Qまでの累計で前年の年間実績を大幅に超える進捗
- 案件規模の大型化に伴い、計上タイミングによって四半期の売上が増減する状況に変化している

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算

売上高の四半期推移

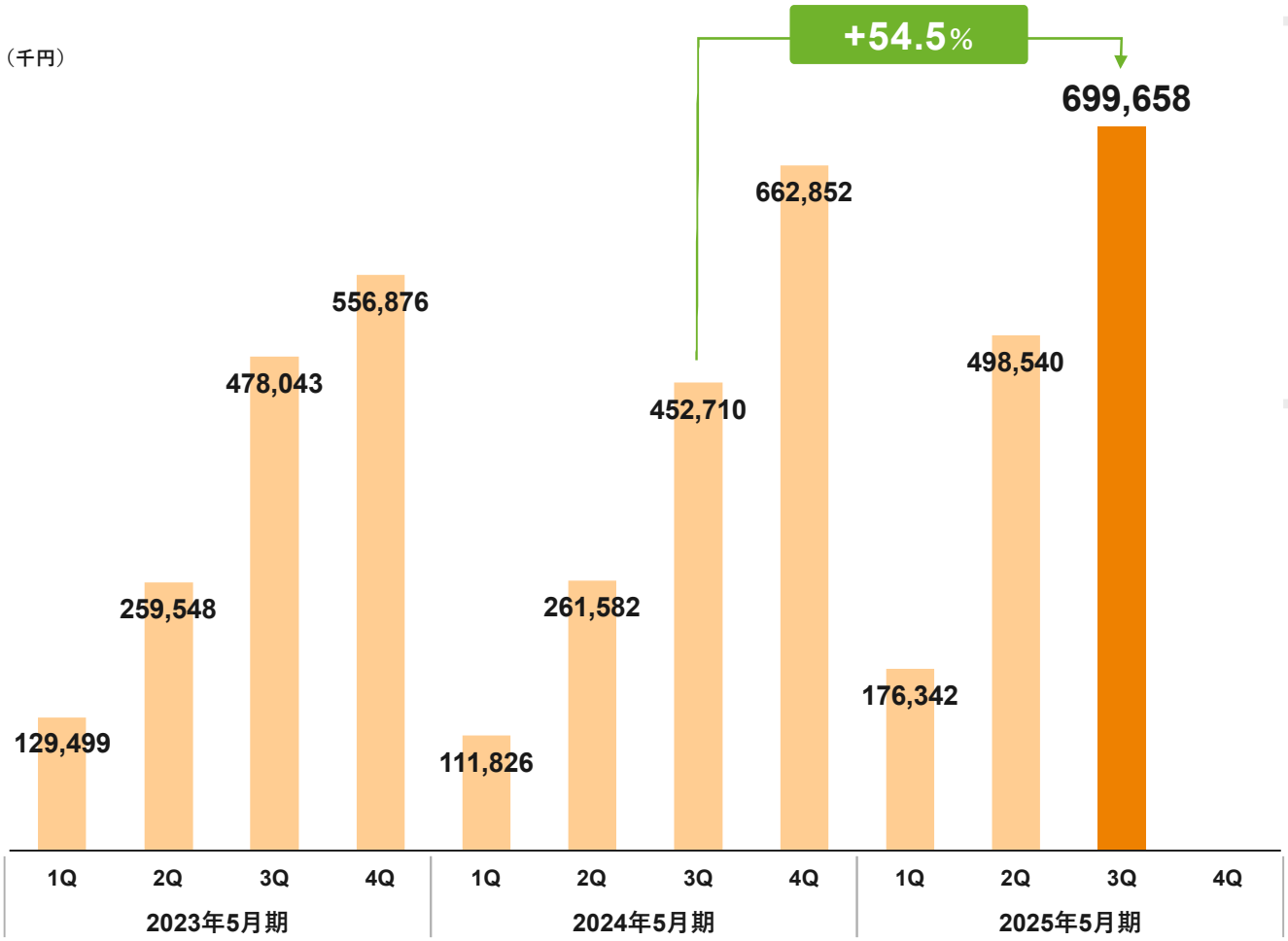


- 3Qも例年通り堅調に推移
- 案件規模の大型化に伴い、計上タイミングによって四半期の売上が増減する状況に変化している

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

営業利益の四半期推移（累計）

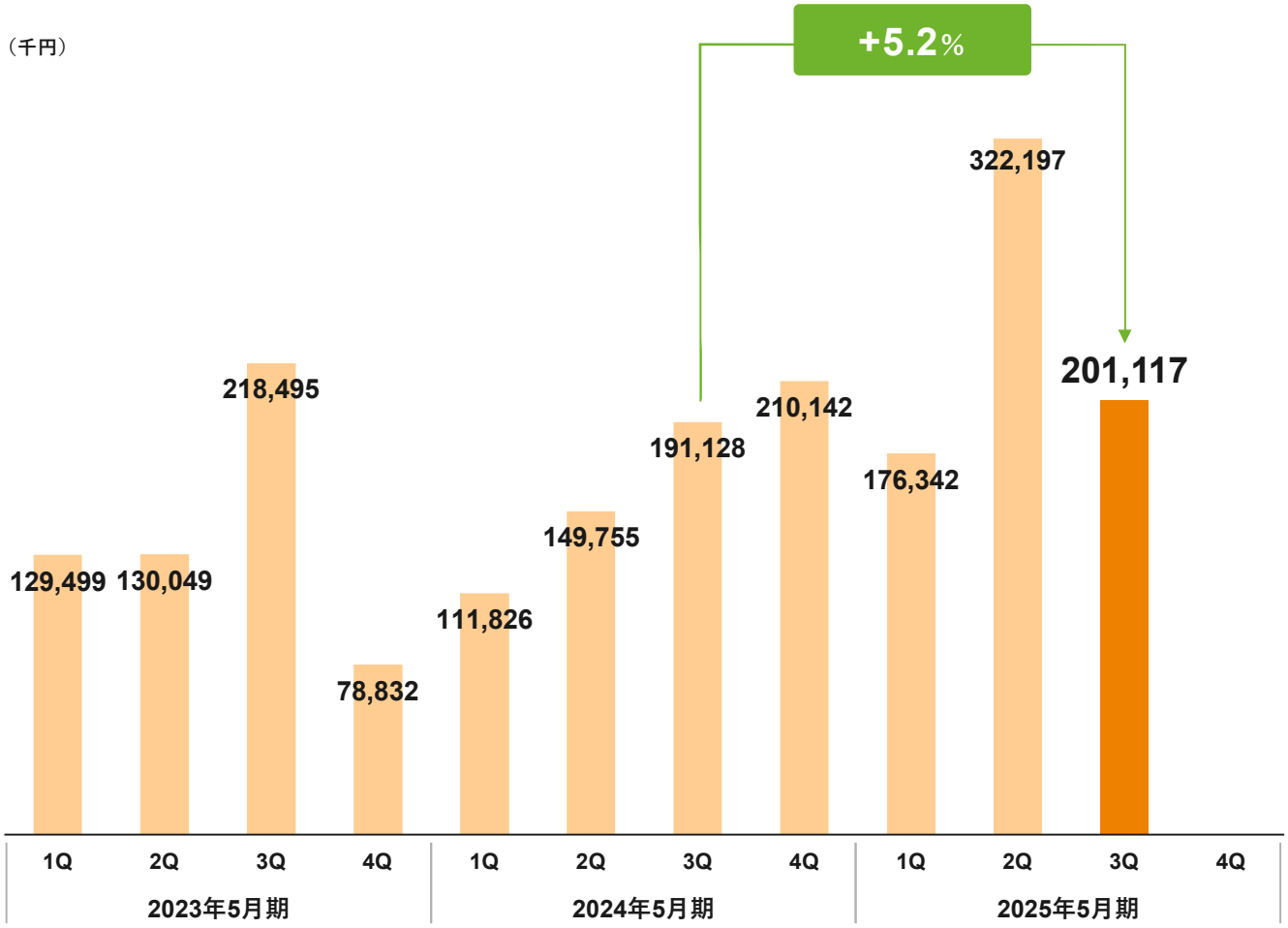


- 3Qまでの累計で前期年間実績を超える進捗
- 4Qにおいても当初計画通り人的投資や設備投資などによる費用が発生する見込み

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算

営業利益の四半期推移



- 上期の採用が順調に推移し販管費が大幅に増加しているものの増収及び粗利率の改善により+5.2％増益
- 4Qにおいても当初計画通り人的投資や設備投資などによる費用が発生する見込み

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

サービス区分別売上高

（千円）	2024年5月期 第3四半期	2025年5月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	3,258,976	5,439,332	＋2,180,356	＋66.9％
DXサービス	2,990,936	5,092,822	＋2,101,885	＋70.3％
Service＆Support	268,039	346,510	＋78,470	＋29.3％

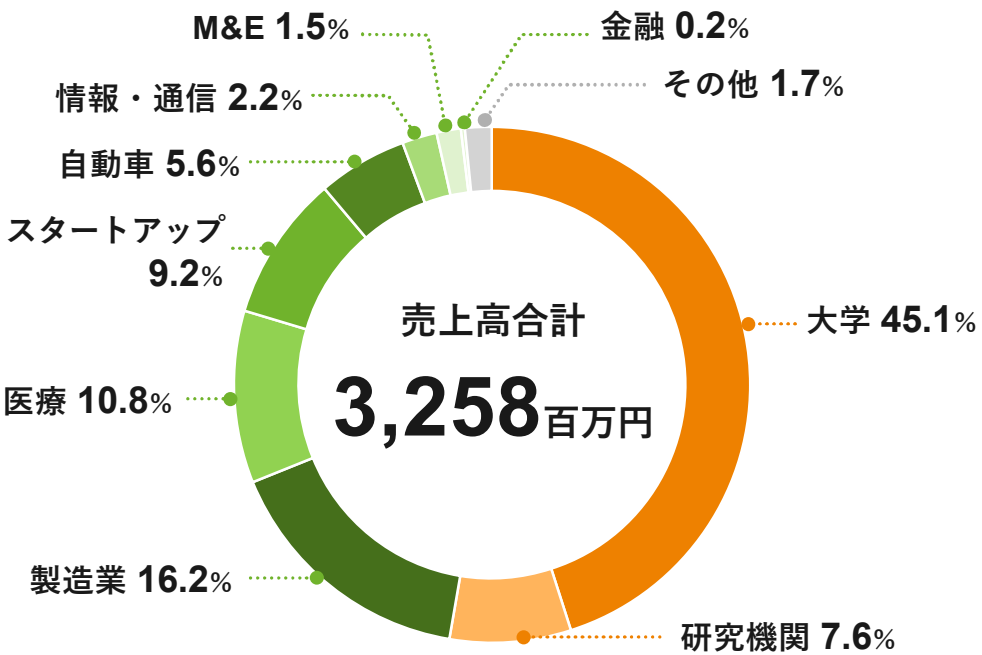
- 大型案件の影響により、DXサービスが大幅に増収
- Service＆Supportは、件数を着実に伸長
  増収基調が継続

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

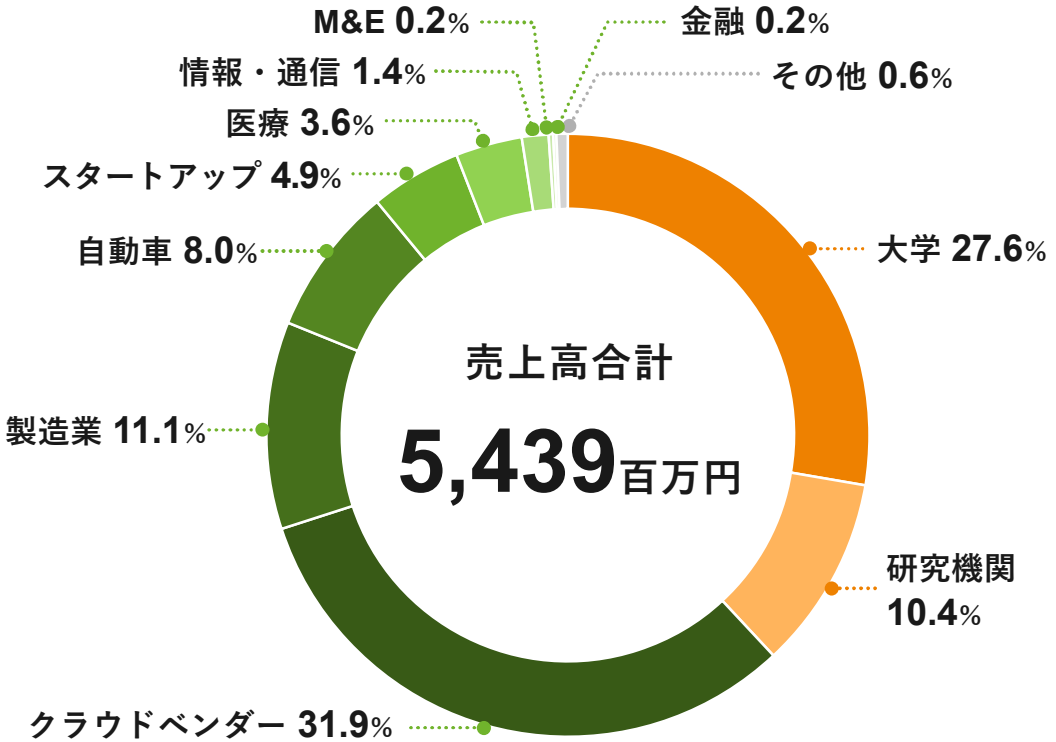
インダストリー別売上

大型案件の影響により、構成比が大きく変化

2024年5月期第3四半期



2025年5月期第3四半期



© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

販管費

（千円）	2024年5月期 第3四半期	2025年5月期 第3四半期	増減額	増減率
販売費及び一般管理費	260,611	334,978	+74,367	+28.5%
人件費	130,632	163,683	+33,051	+25.3%
広告宣伝費	19,020	24,759	+5,739	+30.2%
業務委託費	24,751	33,153	+8,401	+33.9%
減価償却費	6,419	23,250	+16,831	+262.2%
地代家賃	14,638	16,123	+1,485	+10.2%
その他販管費	65,149	74,007	+8,858	+13.6%

人員増加による影響

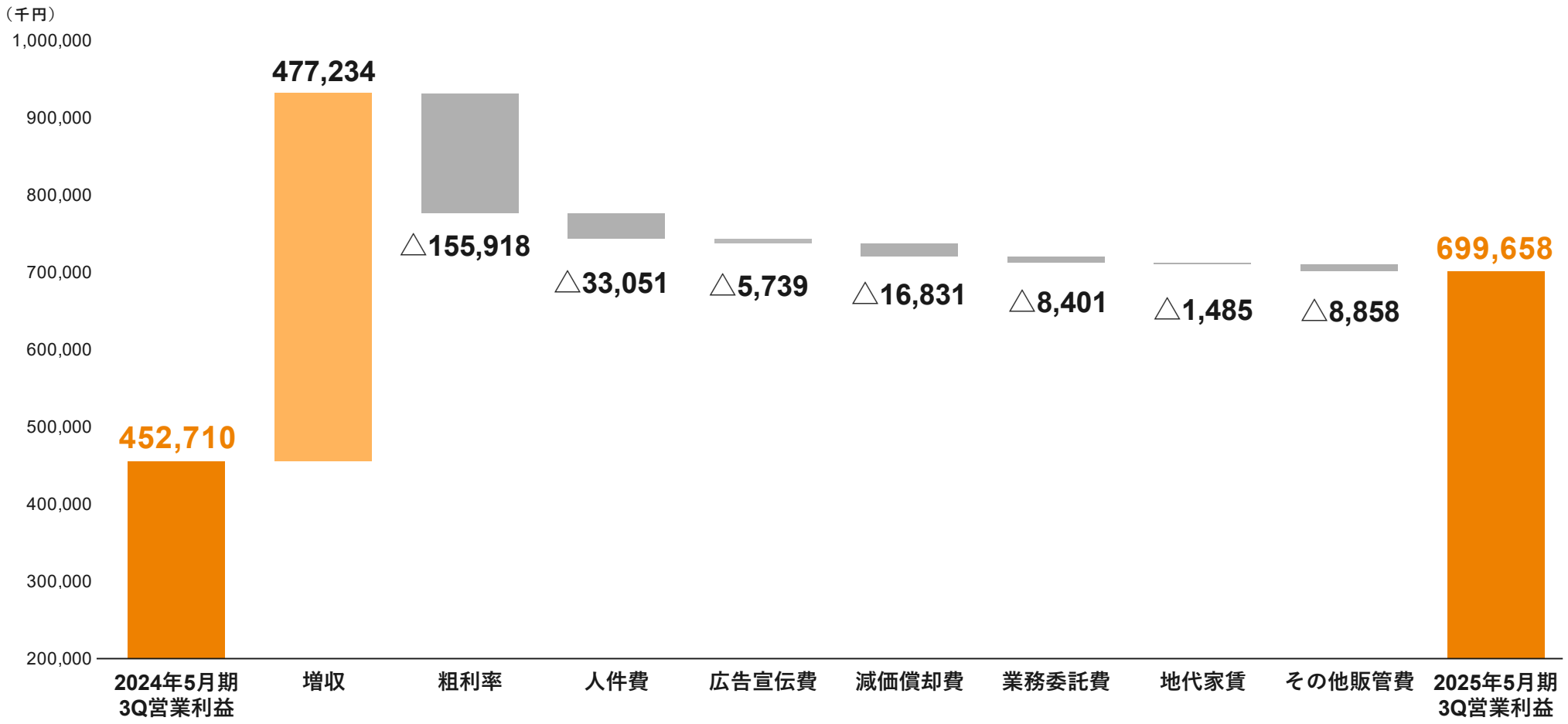
設備投資による影響

大型案件に伴う保険料の増加
出張の増加

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

営業利益　増減分析



© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2025年5月期 第3四半期決算（累計）

営業外収益・費用

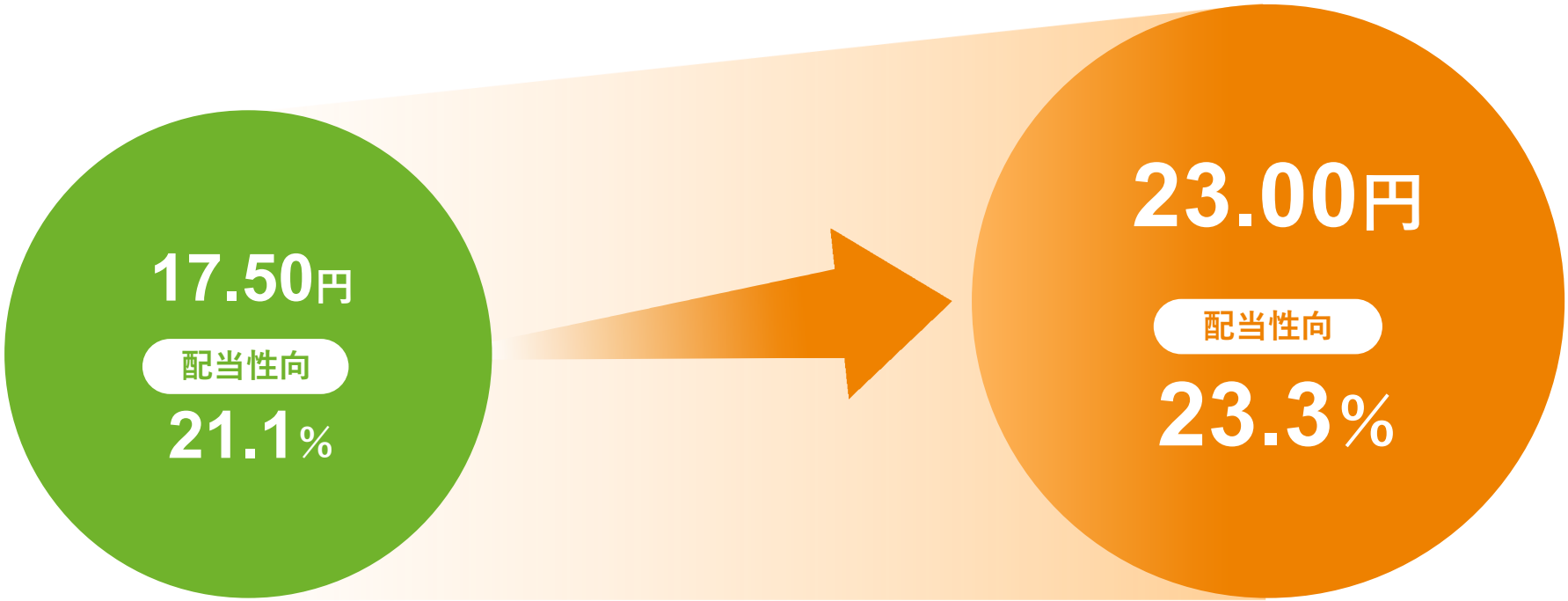
（千円）	2024年5月期 第3四半期	2025年5月期 第3四半期	増減額	増減率
営業外収益	18,496	8,496	△9,999	△54.1%
為替差益	18,173	－	△18,173	－
受取利息	25	8,289	+8,264	－
その他	297	207	△90	△30.4%
営業外費用	20,086	30,488	+10,401	+51.8%
上場関連費用	20,086	－	△20,086	－
為替差損	－	30,488	+30,488	－

- 円安から円高になった影響により、為替差損を計上
- 前期に計上されていた上場関連費用について当期は発生しない
- 営業外損益は前期比401千円の増収

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

配当予想の修正

業績予想の修正を踏まえて、5.50円増配し1株当たり期末配当23.00円、配当性向23.3%に修正



© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

配当予想

	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期 予想
1株当たり配当金（円）※	47.20	62.00	67.00	23.00 （92.00）
配当金総額（百万円）	56	74	89	―
配当性向	20.0%	19.7%	20.4%	23.3%

- 配当は重要な株主還元施策
- 必要な投資はしっかりと行った上で、毎期配当性向は引き上げていく方針

※ 2024年12月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施

※ 2022年5月期～2024年5月期は株式分割実施前の数字

※ 2025年5月期の数字は株式分割実施後の数字。（）内は分割を考慮しない場合の数字

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

APPENDIX

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

業績補足

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

貸借対照表

（千円）	2024年5月期末	2025年5月期 第3四半期末	増減額	増減率
流動資産	4,219,436	4,662,818	+443,381	+10.5%
現金及び預金	3,006,128	2,844,733	△161,394	△5.4%
商品	844,281	1,085,280	+240,998	+28.5%
固定資産	115,293	166,239	+50,946	+44.2%
資産合計	4,334,730	4,829,058	+494,327	+11.4%
流動負債	1,271,131	1,299,666	+28,534	+2.2%
固定負債	673,005	751,643	+78,638	+11.7%
純資産合計	2,390,592	2,777,747	+387,155	+16.2%
負債純資産合計	4,334,730	4,829,058	+494,327	+11.4%
自己資本比率	55.1%	57.5%	+2.3pt	—
有利子負債	—	—	—	—

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

成長戦略

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

成長戦略

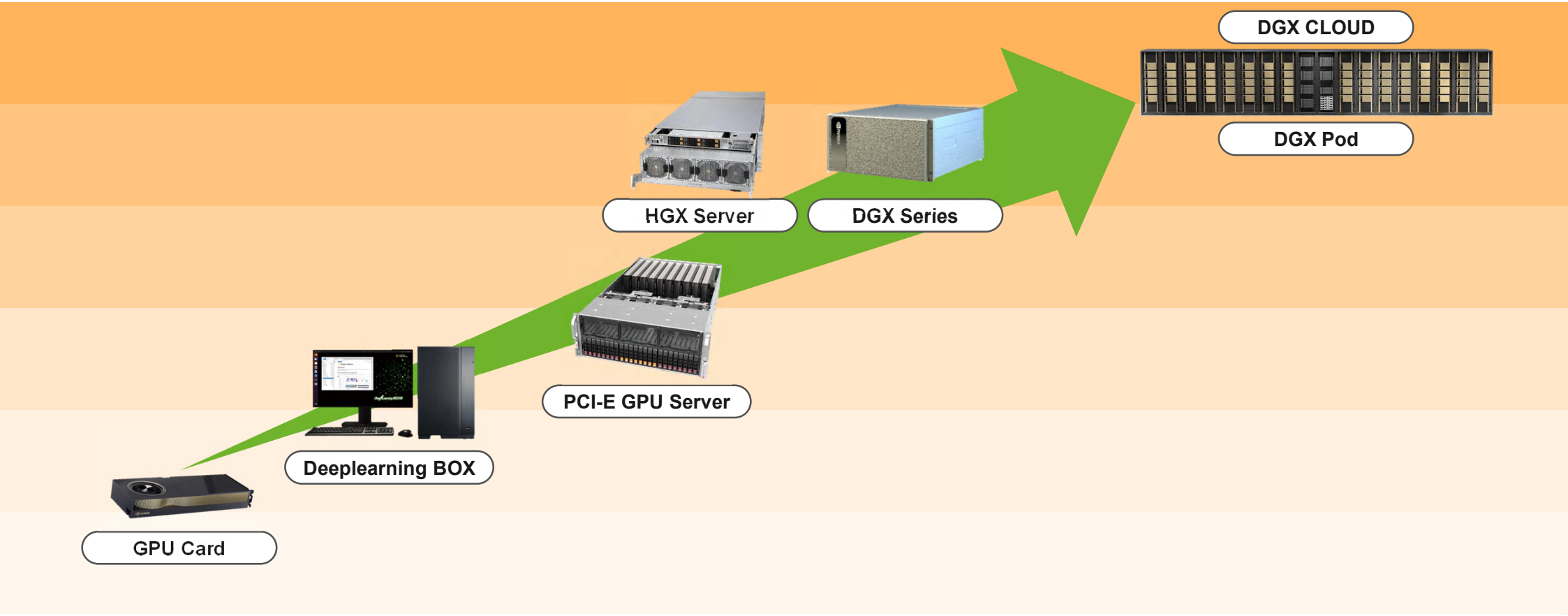
1. 上位レイヤーソリューションへの移行と環境整備
2. 大規模AI時代に合わせたエコシステムの増強
3. AIリソースの総合ベンダーとしてハイブリッド化を促進

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

成長戦略

上位レイヤーソリューションへの移行と環境整備

デスクサイドのAIワークステーションから、大規模なGPU CLOUDまで、ポートフォリオを上位レイヤーへ拡充。大規模AIのユーザーニーズにタイムリーに対応し確実なアップセルを促進

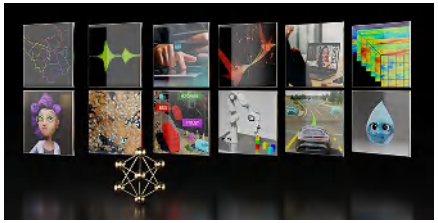


成長戦略

上位レイヤーソリューションへの移行と環境整備

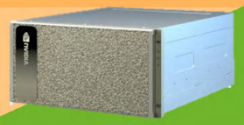
国内データセンターと提携し、高負荷な最新のGPUシステムを安定稼働させるためのファシリティを提供
AIを効率良く学習するためのソフトウェアツールも用意し、効率の良いAI学習を総合的に支援

AI学習を効率的に行うための
ソフトウェアツール類を用意

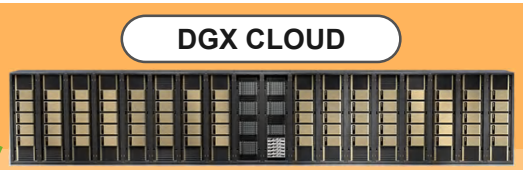


トレーニング・運用支援

HGX Server



DGX Series



DGX CLOUD

DGX Pod

PCI-E GPU Server

Deeplearning BOX

GPU Card

国内データセンターと連携し
より強化した安定稼働環境を提供

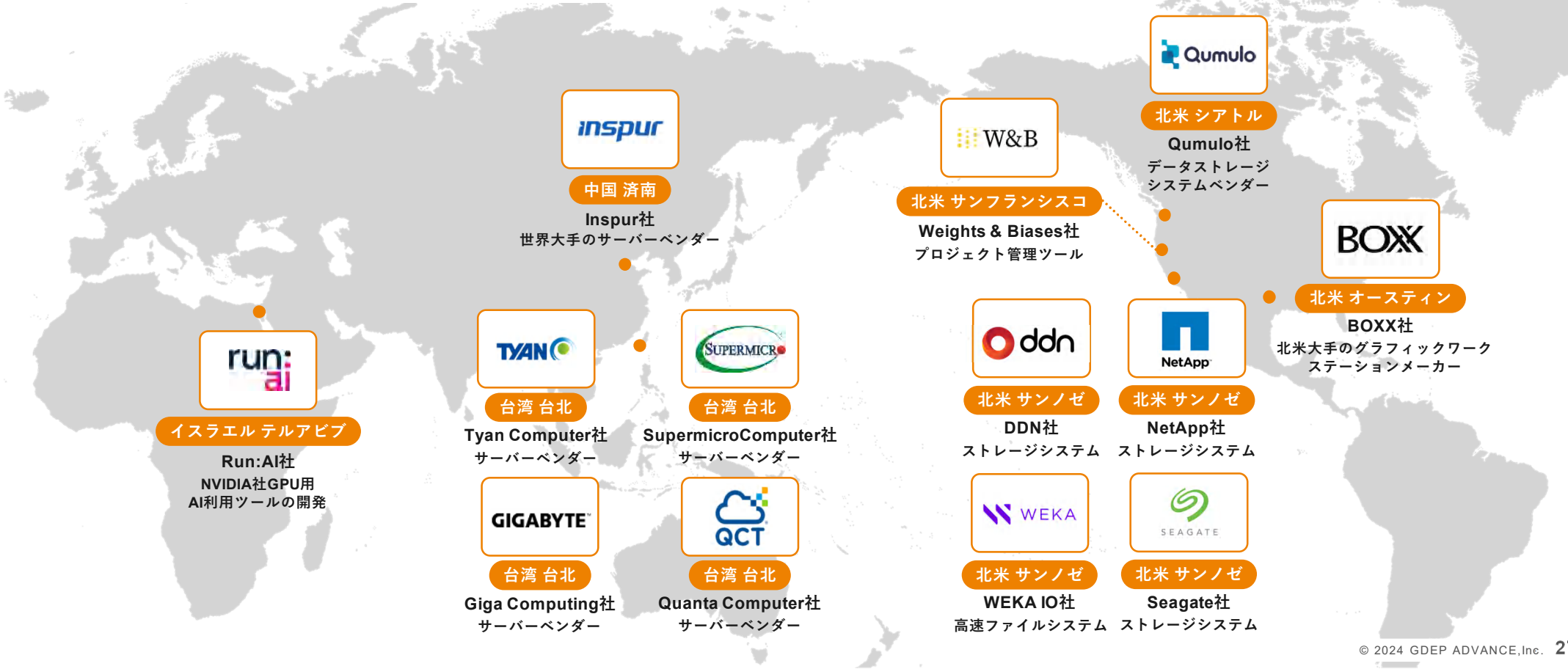
大規模AI時代に合わせたエコシステムの増強

国内ではSIerとの協業を開始し、大規模案件での水平分業、垂直分業を行える体制を確立
加えてクラウドベンダーやデータセンターと提携しオンプレミスとクラウドのハイブリッド利用を促進
また、モビリティ向けのPoCセンターであるGATをさらに増強し、良質のリード生成を図る

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

大規模AI時代に合わせたエコシステムの増強

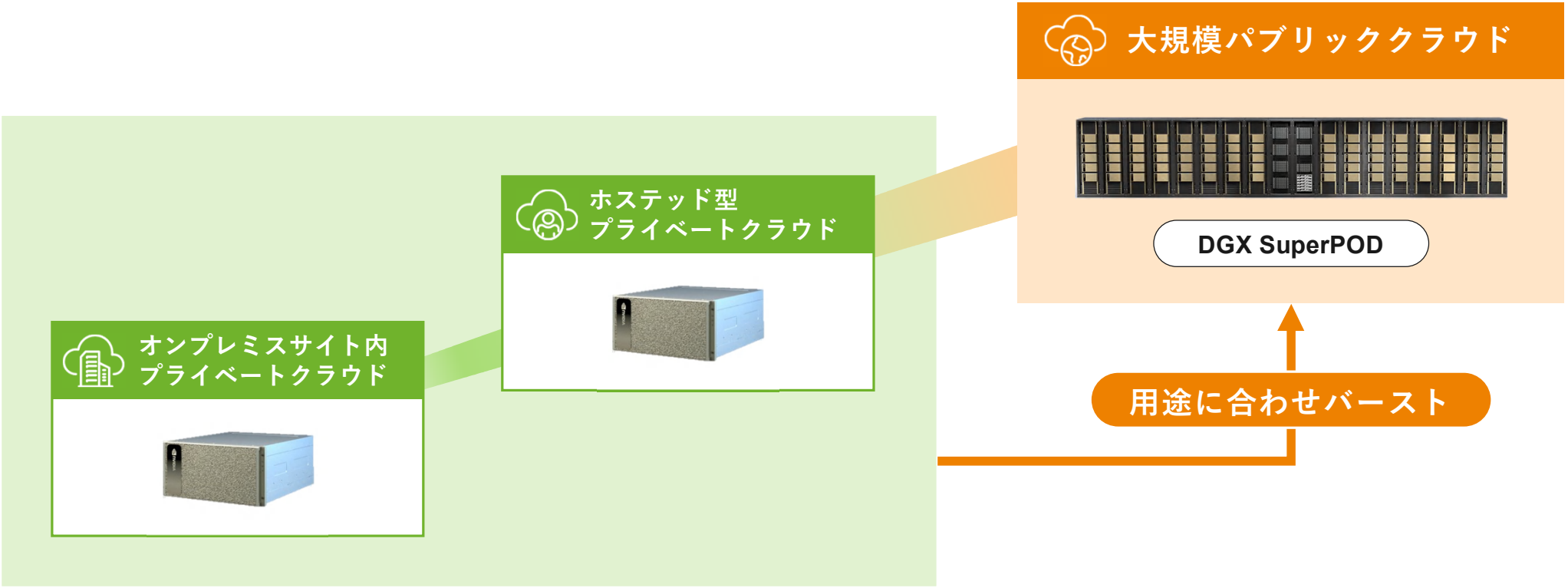
従来のグローバルパートナーに加えて、NVIDIA社と関係が深いOEMベンダー、ストレージベンダー、ソフトウェアベンダーとのパートナーネットワークをさらに強化
強固な製品調達力とオリジナリティのある大規模システムの構築が可能



© 2024 GDEP ADVANCE,Inc.

AIリソースの総合ベンダーとしてハイブリッド化を促進

手元の既存リソースはPoCに、最新機器はデータセンターでプライベートクラウドとして利用
大規模計算時にはパブリックの大規模システムへバースト
全ての環境をシームレスに移行し、AI開発のスピードアップを支援するAIリソースの総合ベンダーを目指す



© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

― 中期経営計画　数値目標

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

中期経営計画 数値目標

事業成長

2025年5月期の着地を踏まえて見直しを検討中

	2025年5月期	2026年5月期	2027年5月期	After 中計
	ヒト・設備への投資期間		投資回収フェーズ	
方針	トップラインの伸びを加速させるとともに、ヒトと設備への投資を積極的に実施		25年5月期、26年5月期の投資の成果により、営業利益の成長率を加速させていく	営業利益の高い成長率を維持するとともに、営業利益率も高めていく
売上高	5,770	6,960	8,415	↗
営業利益	675	775	1,055	↗
営業利益成長率	1.9%	14.9%	36.0%	↗

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

会社概要

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

会社概要

社名	株式会社ジーデップ・アドバンス
	東京証券取引所スタンダード市場　証券コード5885
設立	2016年1月15日
代表者	代表取締役CEO 執行役員　飯野 匡道
所在地	仙台本店 〒980-0803　宮城県仙台市青葉区国分町3丁目4番33　仙台定禅寺ビル8階 TEL：022-713-4050　FAX：022-713-4051
	東京本社 〒106-6205　東京都中央区晴海一丁目8番12号 トリトンスクエアオフィスタワーZ棟5階 TEL：03-6803-0620　FAX：03-6803-0450

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

ミッション・行動指針

ミッション

Advance with you　世界を前進させよう

行動指針

当社は社員一人ひとりが社会の一員として、誠実かつ高い倫理観を持って行動します。

私たちは事業を通じて社会の発展に寄与します。
私たちは法令を遵守し公正と透明性を重んじます。
私たちは道義的に正しいことを判断基準とします。
私たちは人権を尊重し多様性を受け入れます。
私たちは環境負荷削減、環境リスク低減を通じて未来を創造します。
私たちは心と身体の健康を常に意識し、健やかな職場作りを目指します。
私たちは社会の一員として地域に貢献します。
私たちは常に誇りと責任を持って全ての仕事に取り組みます。
私たちは目的を共有し自身の成長と会社の成長を一緒に楽しみます。

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

ボードメンバー

代表取締役CEO 執行役員
飯野 匡道

1993年 トーワ電機株式会社入社
2007年 ネバダ州リノで開催されたSuper Computing ConferenceでNVIDIA社のGPUに出会い、翌年から国内での普及活動を開始。2016年当社創業。

取締役CFO 執行役員
大橋 達夫

公認会計士
あずさ監査法人で監査の実績を積んだ後、一般企業でIPO実務を経験。
2020年当社取締役就任。

取締役 執行役員
小島 広

半導体商社を経て、IT系ディストリビューターにてインテル社をはじめとした複数の海外メーカーのバイヤーを経験。
2016年当社取締役就任。

社外取締役
栗原 さやか

弁護士
東京の大手法律事務所を経て、仙台あさひ法律事務所を開設。
2021年当社の社外取締役に就任。

社外取締役
林　憲一

信州大学特任教授　元NVIDIAエンタープライズマーケティング本部長
大学卒業後、富士通研究所にて製品開発に従事。MicrosoftやNVIDIAにて国内マーケティングを担当。2022年当社社外取締役に就任。

常勤監査役
山縣 邦雄

日本電気株式会社にて経理・財務などの管理業務に従事した後、複数のグループ企業の監査役を経験。
2022年当社常勤監査役に就任。

監査役
星 伸之

公認会計士
金融機関を経て、大手監査法人にて監査の他IPO支援業務に携わる。
2016年会計事務所を設立。2021年当社監査役に就任。

監査役
深澤 俊博

弁護士
仙台市内の法律事務所を経て、2022年に仙台かがやき法律事務所開設。
2021年当社監査役に就任。

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

事業内容

システムインキュベーション事業の単一セグメント、その中にDXサービスとService&Supportのサービス
DXサービスの主な提供内容はAIソリューションとビジュアライズソリューション

システムインキュベーション事業

DXサービス
- ハードウエア及びソフトウエアの提供
- ハードウエアの動作環境の提供

AIソリューション

AI学習環境システムや、推論用エッジデバイスをエンドツーエンドで提供

ビジュアライズソリューション

最新のXRやメタバースなど可視化や仮想化及び、CAD,CAE,CGなど設計やデザインのためのシステムやソフトウェアツールの提供

Service & Support
- 保守
- 運用支援
- 性能向上支援

システムメンテナンスに加え、継続的な開発環境のアップデートを行いシステム全体のパフォーマンス向上を支援

提供 ↓ ↑ 対価　提供 ↓ ↑ 対価　提供 ↓ ↑ 対価

顧客

教育機関 / 製造業 / 自動車 / 情報・通信 / スタートアップ / ヘルスケア / M&E / 研究機関

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

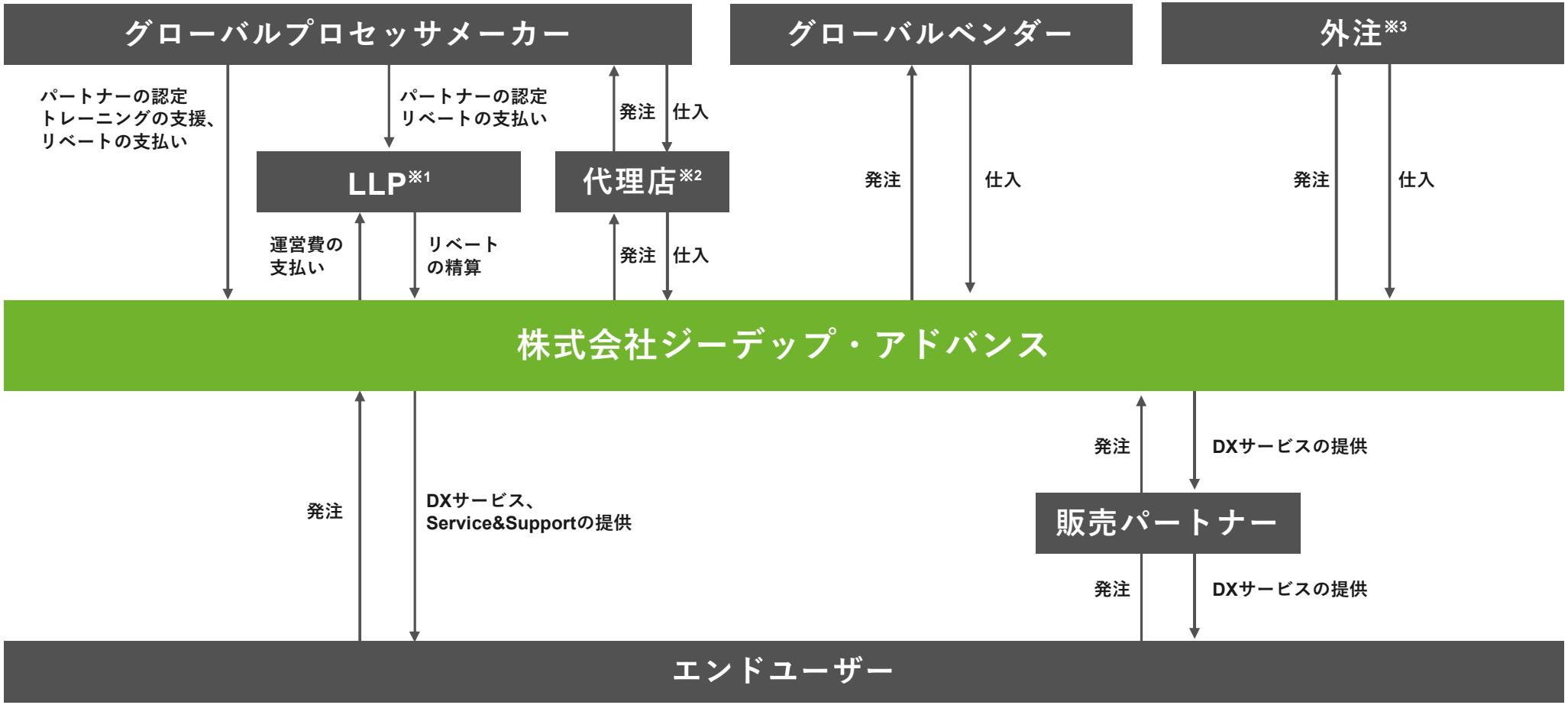
サービス区分とビジネスモデル

DXサービスのうち、AIビジュアライズソリューションサービス及び その他DXソリューションサービスはフロービジネスであり、 DXサービスのうちサブスクリプションサービス及びService&Supportはストックビジネス

サービス区分	主なサービス内容	ビジネスモデル
DXサービス	**AI・ビジュアライズソリューションサービス** ● AIサービスを開発・運用するための製品やサービスの提供と、映像や画像を用いるコンピュータ処理を行うための製品やサービス	フロービジネス
	その他DXソリューションサービス ● ストレージの組立・販売やネットワーク機器の販売・設定及びソフトウエアの販売・設定とそれらを組み合わせたシステムの設計や構築	
	サブスクリプションサービス ● 自社内で利用するオンプレミスによる提供の他に、レンタルやクラウドなどを「サブスクリプションサービス」として提供	ストックビジネス
Service & Support	**継続的な開発環境のアップデート** ● ソフトウエアのアップデートや最適なバージョンの組み合わせによって、システム全体の性能を向上するサービス	
	ハードウェア保守 ● Q&A、FAQ共有、障害切り分け、オンサイトサポート、代替え環境などを提供	

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

事業系統図



※1 日本GPUコンピューティング有限責任組合を指します。当組合はNVIDIA社からパートナー認定を受けており、NVIDIA社からリベートを受け取り、各組合員に配賦しております。
※2 当社は、主にグローバルプロセッサメーカーからパートナー認定を受けた国内代理店から、商材の一部の仕入を行っております
※3 組立作業の一部について外注を使用しております。

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

事例紹介

INPUT

課題

InferVision JAPAN様
（中国医療系スタートアップ）

新型コロナの医療画像診断

- 国内の大学や医療研究機関の現場で利用するため、
  高速な推論処理性能と高信頼性を維持したまま、
  出来る限りの小型・静音・低消費電力化を行いたい

OUTPUT

ソリューション

AI推論用エッジデバイス

台湾TyanComputer社のベースシステムを改良し、
NVIDIA社の小型GPUを搭載。
徹底した動作検証でNVIDIA社のデバイス認証も取得。

- 小型・低消費電力で高い堅牢性を実現
- NVIDIA社認証を取得し信頼性を担保
- 従来のPC推論よりも最大で36倍高速

Incubation

OUTCOME

スモールマス展開

2020年7月に一般リリースを行い、
顔認証システムや、人流解析、防犯システムなど
に採用

課題解決フェーズ

お客様の課題をヒアリングし、先端技術を用いた独自のソリューションを企画・提案・提供
※スモールマスへの展開を意識

スモールマス展開フェーズ

得られた知見を同様の課題を抱えているお客様に対する
セミオーダーメイドソリューションとして展開

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

沿革と売上高推移

2024年　豊田通商グループの株式会社ネクスティ・エレクトロニクスとGPU Advanced Test Driveを開始

2023年　三井物産株式会社　創薬AIクラウドプラットフォーム「TOKYO-1」導入

2020年　トーワ電機から吸収分割により一部を承継※3　株式会社ジーデップ・アドバンスへ社名変更

2019年　理化学研究所 RAIDENシステムへNVIDIA DGXを納入

2018年　AI開発用ツール「G-works」開発・実装　NVIDIA社AIサーバーの取り扱い開始

2016年　株式会社GDEPアドバンス設立※2　NVIDIA Visualizationパートナー認定

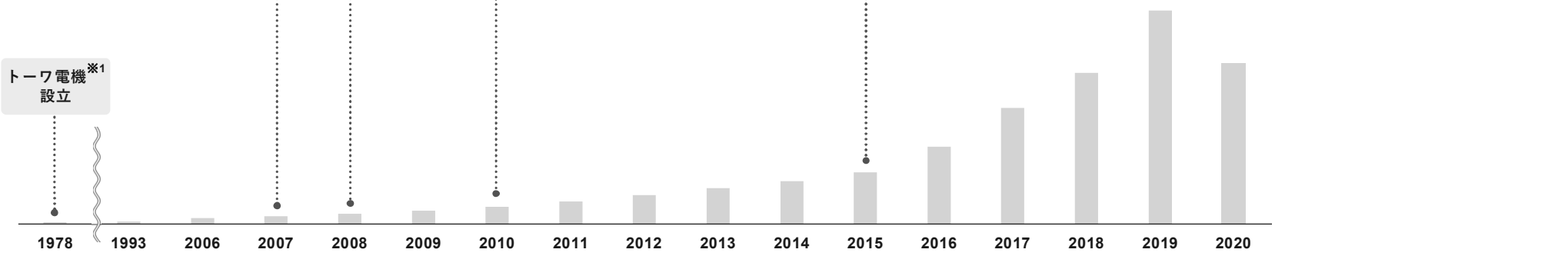
2015年　AIワークステーション「DeepLearningBOX」開発・発売

2010年　日本GPUコンピューティング有限責任事業組合創設

2008年　NVIDIA社からTPPパートナー認定

2007年　NVIDIA社製品取り扱い開始

トーワ電機※1 設立



NVIDIA AIサーバー DGX 累計販売実績No.1

※1 トーワ電機は当社の実質的な前身企業
※2 NVIDIA社製品を提供することを主な目的にトーワ電機㈱の子会社として設立
※3 2020年4月1日をもって、トーワ電機㈱の情報通信事業及びトーワ電機が保有するLLPへの出資持分について吸収分割を受けたもの

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

― 当社の強みと特徴

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

強みと特徴の概略

グローバルプロセッサメーカー4社から認められる技術力と、グローバルベンダーとの連携から生まれる企画力・製品調達力が源泉となり、高い競争優位性を創出

強みの源泉

グローバルプロセッサメーカー
4社から認定された
高い技術力

グローバルベンダーとの連携から生まれる
企画力・製品調達力

当社の特徴

1 最新テクノロジーと独自ギミックを組み合わせた最適解の提案

2 ソリューション提供形態の多様性

3 Service＆Supportによる顧客継続性

4 スモールマス展開を見据えた案件獲得

5 他社との差別化を実現する独自のポジショニング

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

当社の強みと特徴

グローバルプロセッサメーカー4社から認定された高い技術力

Certifications：グローバルプロセッサメーカー4社から11タイプの認定を取得

※この4社から認定を受けているのは日本では当社のみ

特にNVIDIAは2007年から良好な関係を構築している国内No.1※パートナー

※認定ライセンス数、AIサーバーDGX販売実績、アワード受賞回数

認定

NVIDIA AI Solution Provider Preferred※
NVIDIA Compute Solutions Integration Elite※
NVIDIA Networking Solution Provider Preferred※
NVIDIA Omnivers Solution Provider Preferred
NVIDIA Visualization Solution Provider Elite
DGX AI Compute Systems Cloud Partner Preferred
DGX AI Compute Systems Solution Provider Elite※
DGX Cloud Solution Provider Preferred※

※LLPとしての認定

NVIDIA ELITE PARTNER

Awards

FY17	NVIDIA BEST DGX Reseller Award※
FY18	NVIDIA BEST DGX Reseller Award※
FY19	NVIDIA BEST DGX Reseller Award※
FY20	NVIDIA BEST DGX Reseller Award※
	XILINX VAR Recognition Program Champion Award
FY21	NVIDIA BEST DGX Reseller Award※
FY22	XILINX VAR Recognition Program Champion Award
	NVIDIA BEST DGX Partner of the year※
	NVIDIA BEST NPN of the year※
FY23	NVIDIA BEST NPN of the year※
	NVIDIA BEST Infrastructure Partner of the Year※
FY24	NVIDIA Solution Provider Award of the Year※

※LLPとして受賞

技術力・提案力・実績が評価され
毎年アワードを受賞

intel ® Technology Provider GOLD

XILINX ® ALVEO Value Added Reseller

AMD® Elite Partner

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

1　最新テクノロジーと独自のギミックを組み合わせた最適解の提案

グローバルプロセッサメーカー4社の認定パートナーとしての技術力と、グローバルベンダーとの綿密な情報共有により**最新のテクノロジーを組み合わせ、そこに独自のギミックを追加**
顧客の課題解決のためのベストソリューションを設計・提案

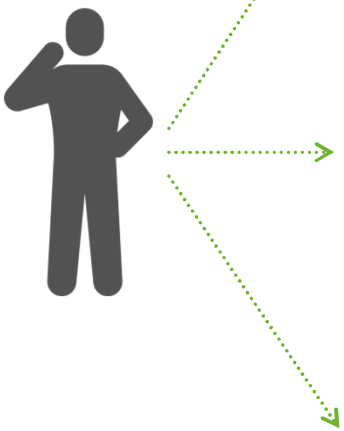
＋

顧客の課題に応じたオリジナルモデルの設計・提供

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2　ソリューション提供形態の多様性（1/2）

フロービジネスとなるオンプレミスだけでなく、ストックビジネスであるクラウド、レンタルサービスまで、
多様な顧客ニーズに対応可能な柔軟な提供形態



オンプレミス	コンピューターシステムを利用者側で保有・運用。AIとビジュアライゼーション用途のワークステーションやサーバー、高速大容量ストレージ、広帯域ネットワークなど設計・構築も含めて幅広く提供	フロービジネス
クラウド	クラウド提供ライセンスを保有。安定運用が可能な大電力高排熱対応のデータセンターと提携しラッピング提供と運用支援サービスと一体化して提供	ストックビジネス
レンタル Rental	用途やスペック、期間や予算に応じてハードウェアをフレキシブルなレンタルサービスとして提供	

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

2　ソリューション提供形態の多様性（2/2）

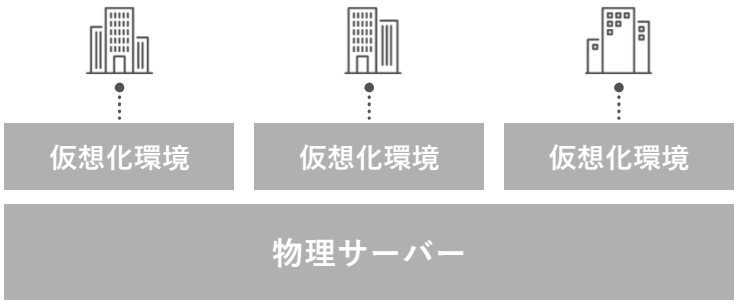
弊社提供のクラウドは大手事業者にはない最先端のハードウェアを用いており、ベアメタル方式※でサービスを提供。顧客の利便性を高め、開発用のクラウドとして高い競合優位性を確立

クラウド

一般的なクラウドサービス

仮想化環境を介して運用
1つのリソースを複数ユーザーで共有

- 海外サーバーへのデータ送受信で
  セキュリティ面とコスト面での懸念あり
- 使用可能なリソースが限られる



当社が提供するベアメタルクラウド

仮想化環境を用いず、
リソースを1社で占有

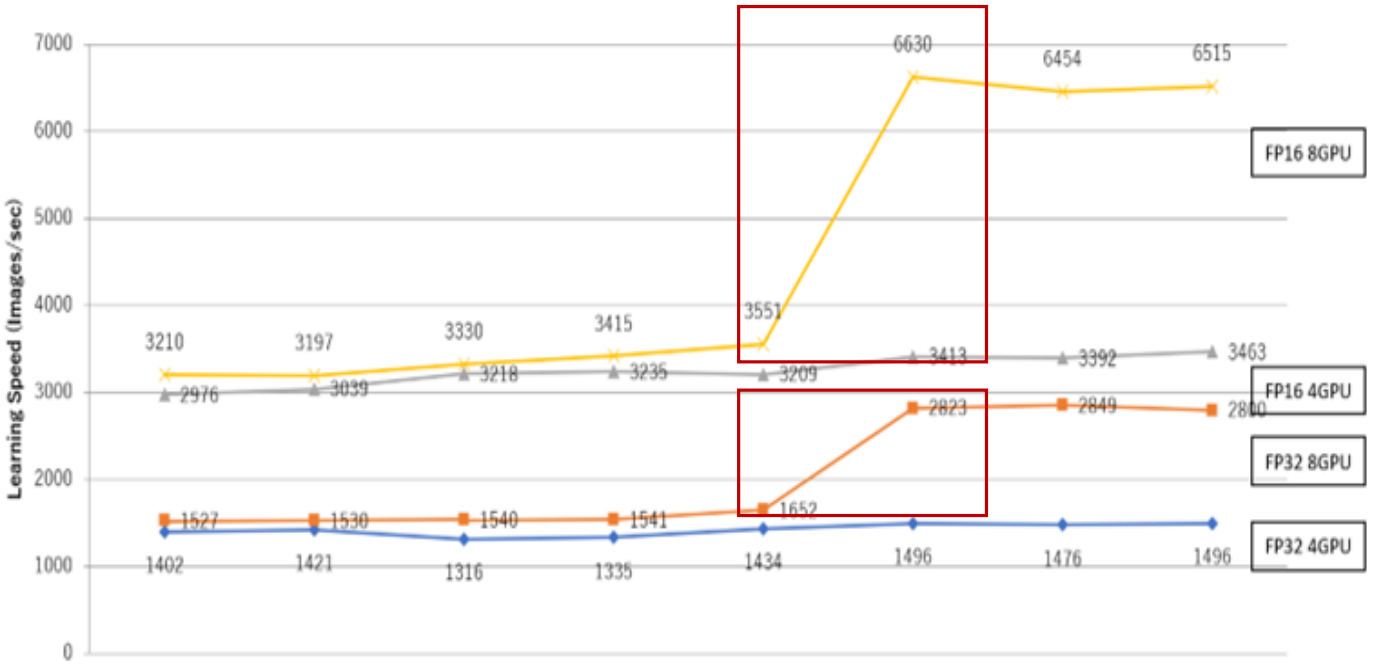
- ハードウェアの性能をフルに利用可能
- 低コストと拡張性を担保しオンプレミス
  と同等のセキュアな環境を実現

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

3　Service＆Supportによる顧客継続性

ソフトウェアチューニングによる性能変化を実機検証し、お客様のシステムを常に最適な環境に更新
ハードウェアはそのままでシステムの性能を継続的に向上していくサービス
導入後の利用価値向上（ユーザーエクスペリエンス）を実現

ソフトウェアのアップデートや世代別のバージョンの組み合わせで最適値を見つける作業である
ソフトウェアチューニングを行うことでシステム全体のパフォーマンスを向上



R&Dでの利用がメインで、進化やトレンド変化のスピードが速い
AI開発環境は当社の得意領域

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

4　スモールマス展開を見据えた案件対応

個別の課題解決を通して、スモールマスに展開可能なソリューションを開発
独自ギミックを付加し、模倣困難性を高めることによりスモールマス展開時において高い収益性を実現

ヒアリング	ペルソナ設定	模倣困難性：独自ギミック付加	セミオーダー提供
お客様のアイデアやコンセプトをヒアリングし最適なアプローチ方法を模索	スモールマス展開時のペルソナ（仮想顧客）を選定し、将来の拡販ターゲットを明確にする	・自社開発ソフトウェアツール ・自社企画ハードウェアをグローバルベンダーへ開発依頼 など	想定したペルソナをターゲットに柔軟性のあるセミオーダーソリューションとして提供
課題解決フェーズ		Incubation ソリューション開発・提供	スモールマス展開フェーズ

企画力：認定パートナとしての知見

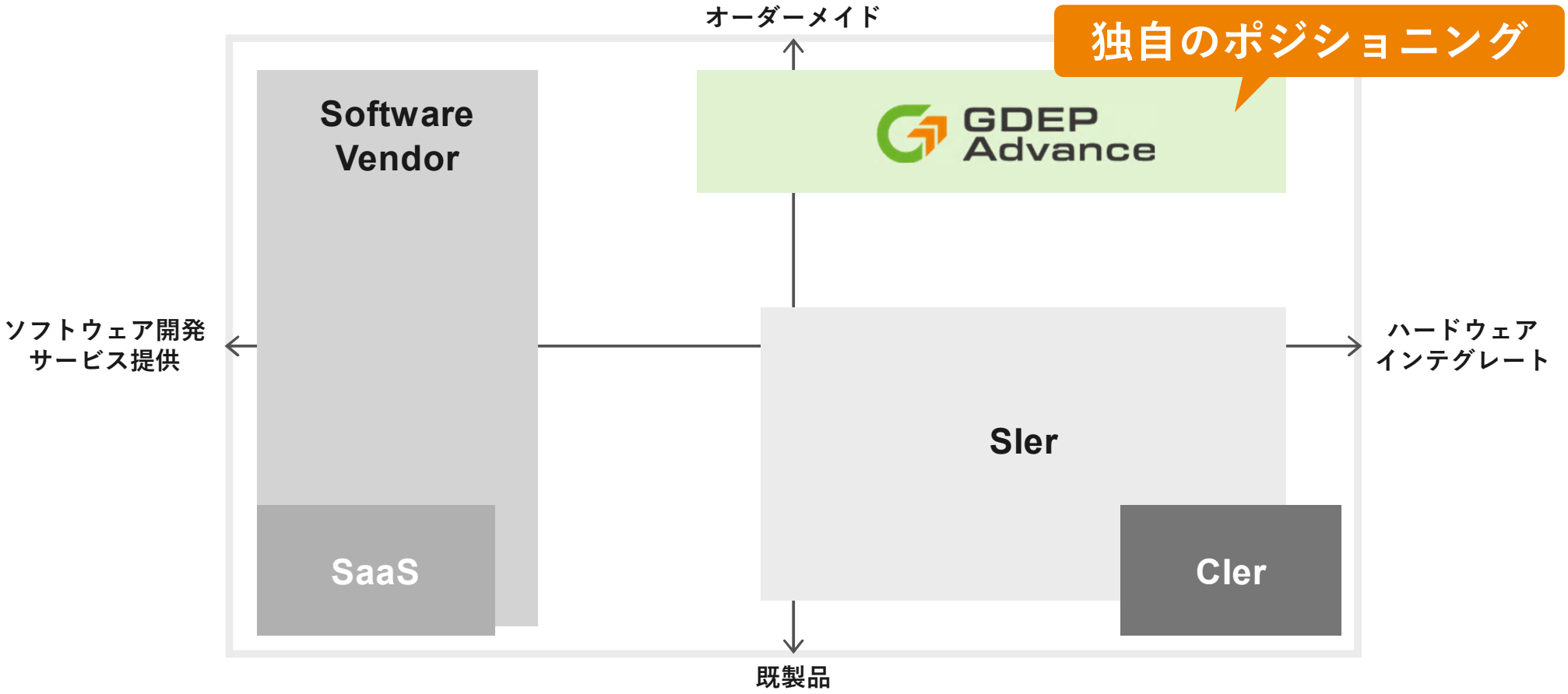
NVIDIA / intel / AMD / AMD XILINX

調達力：グローバルベンダーとのリレーション

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

5　他社との差別化を実現する独自のポジショニング

最先端のハードウェアに強い知見を有した柔軟性のあるソリューションプロバイダー



© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

用語集

用語の定義については以下に記します

用語	用語の定義
AI	Artificial Intelligenceの略で、学習・推論・認識・判断などの人間の知能的な振る舞いを行うコンピューターシステムのこと
CAD	Computer Aided Design　コンピュータを用いて設計や製図を行うこと
CAE	Computer Aided Engineering　コンピュータを用いて工業製品の設計やデザインを行うこと
GAT	超高速最新GPUで高速化されたNVIDIA DGX システムを占有して試せるPoC環境提供サービスのこと 日本のモビリティ業界にEnd-to-EndのAI開発を支援することを目的とし、株式会社ネクスティ エレクトロニクスと当社が共同で提供
M&E	メディア＆エンターテイメントの略
エッジデバイス	IoTで使用される末端の機器のこと IoTとは、あらゆるものをインターネットに接続して互いに連動しあうシステムのこと
オンプレミス	コンピュータシステムを利用者側で保有・運用すること
仮想化	ハードウエアの物理資源を疑似的に分割する技術のこと
グローバルプロセッサメーカー	NVDIA社、Intel社、AMD社などの、グローバルに展開している大手の半導体のカンパニーのこと

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

用語集

用語の定義については以下に記します

用語	用語の定義
グローバルベンダー	世界各国のハードウエア・ソフトウエアベンダーのこと
ビジュアライズ	XRやメタバースも含め視覚化・可視化のための技術の総称のこと
サブスクリプション	一定期間利用できるサービスに対して、定期的な対価を支払う仕組みのこと
推論	AI学習で構築したAIモデルを利用し予測や推理を行う作業のこと
ベアメタル方式 / ベアメタルクラウド	仮想化せずに物理サーバーをクラウド上で使用する仕組みのこと
ワークステーション	計算用や描画用など利用用途に特化した性能を持つ一般的なパソコンよりも高性能なコンピュータ

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

本資料の取り扱いについて

本資料は情報提供のみを目的として作成しています。本資料は、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。本資料の全部または一部を当社の承認なしに公表または第三者に伝達することはできません。

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報または第三者が作成したデータから引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.

GDEP Advance

Advance with you　世界を前進させよう

© 2025 GDEP ADVANCE,Inc.